

別紙40

【薬効分類】 625 抗ウイルス剤

【医薬品名】 ドルテグラビルナトリウム・リルピビリン塩酸塩

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案											
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>リファンピシン、カルバマゼピン、フェニトイン、ホスフェニトインナトリウム水和物、フェノバルビタール、セイヨウオトギリソウ（St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート）含有食品、<u>デキサメタゾン</u>（全身投与）（単回投与を除く）、プロトンポンプ阻害剤（オメプラゾール、ランソプラゾール、ラベプラゾールナトリウム、エソメプラゾールマグネシウム水和物、ボノプラザンフマル酸塩）を投与中の患者</p>	<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>リファンピシン、カルバマゼピン、フェニトイン、ホスフェニトインナトリウム水和物、フェノバルビタール、セイヨウオトギリソウ（St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート）含有食品、<u>アパルタミド、エンザルタミド</u>、<u>デキサメタゾン</u>（全身投与）（単回投与を除く）、プロトンポンプ阻害剤（オメプラゾール、ランソプラゾール、ラベプラゾールナトリウム、エソメプラゾールマグネシウム水和物、ボノプラザンフマル酸塩）を投与中の患者</p>											
<p>10. 相互作用</p> <p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p>	<p>10. 相互作用</p> <p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p>											
<p>（新設）</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1120 1195 1352 1246"><u>アパルタミド</u></td> <td data-bbox="1355 1195 1688 1246">リルピビリンの血中濃度</td> <td data-bbox="1691 1195 2011 1246">これらの薬剤のCYP3A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1120 1248 1352 1284"><u>エンザルタミド</u></td> <td data-bbox="1355 1248 1688 1284">が低下し、本剤の効果が</td> <td data-bbox="1691 1248 2011 1284">誘導作用により、リル</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	<u>アパルタミド</u>	リルピビリンの血中濃度	これらの薬剤のCYP3A	<u>エンザルタミド</u>	が低下し、本剤の効果が	誘導作用により、リル		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子										
<u>アパルタミド</u>	リルピビリンの血中濃度	これらの薬剤のCYP3A										
<u>エンザルタミド</u>	が低下し、本剤の効果が	誘導作用により、リル										

		減弱するおそれがある。	<u>ピペリンの代謝が促進される。</u>
--	--	-------------	-----------------------